

令和6年度12月補正予算の概要について



1 予算編成の考え方・概要

- 令和6年8月27日の大雨災害の復旧事業として、国の補助査定に係る設計を踏まえた工事費や、市単独で行う復旧工事費のほか、個人所有の農地に係る災害復旧の補助率かさ上げなどに伴う増額分の経費を計上。
- 令和6年7月25日の大雨により玉山地区で発生した災害の復旧に係る経費を計上。
- 除雪後のパトロールの強化と、現場状況に応じて速やかな「追加除雪」等を実施するための経費を計上。
- その他、石川啄木記念館の指定管理期間延長に係る経費等を計上。

2 補正額及び歳出予算の状況

(1) 今回補正額 1,094,628千円

(2) 歳出予算の状況

[一般会計]

単位：千円

区 分		予 算 額	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和6年度	現計予算額	126,269,985	25,521,231	9,594,647	8,860,400	5,198,136	77,095,571
	補正予算額	1,094,628	223,548	240,075	303,800	56,420	270,785
	補正後予算額	127,364,613	25,744,779	9,834,722	9,164,200	5,254,556	77,366,356



3. 計上した事業

(1) 道路橋りょう災害復旧事業 366,407千円 〔建設部道路管理課・玉山総合事務所建設課〕

国庫負担による災害復旧工事（上米内24号線、天神町銭掛3号線、山谷川目線、上米内芋田線ほか）や市単独で実施する災害復旧工事（二子沢線・城内枝線ほか）に係る経費。

(2) 農業用施設災害復旧事業 67,500千円 〔農林部農政課・玉山総合事務所建設課〕

農道南中野線や加賀野馬手堰の災害復旧工事、令和6年7月25日の大雨により被害を受けた城内川ほか3か所（全て玉山地域）の水路の災害復旧工事に係る経費。

(3) 林業施設災害復旧事業 318,700千円 〔農林部林政課〕

落橋した畑橋の仮橋を設置するための工事や仮橋構成材のリースに係る経費のほか、林道米内川線・矢沢線ほかの災害復旧工事に係る経費。

(4) 農地災害復旧事業 95,700千円 〔農林部農政課・玉山総合事務所産業振興課〕

国庫負担による災害復旧工事（上米内地区・川又地区・玉山地区（山谷川目牧野牧道））に係る経費や農業者自らが実施する災害復旧工事に対する補助率のかさ上げなどに伴う増額分に係る経費。

(5) 道路除排雪事業 214,000千円 〔建設部道路管理課・玉山総合事務所建設課〕

「徹底した除雪」を推進するため、除雪後に除雪受注者が担当路線のパトロールを徹底し、現場状況に応じた「追加除雪」及び「排雪」を早期に実施するための経費。

(6) 市有林造成事業 27,720千円 〔農林部林政課〕

昭和30年に箱ヶ森国有林の20haにおいて、国、市、13の部分林組合が締結した部分林造成契約が、契約期間70年を経て伐期を迎え、立木販売の売払代金が市に納入されることから、各部分林組合の代表に分収交付金を支給するための経費。

(7) 歴史文化課総務事務 4,601千円 〔教育委員会歴史文化課〕

石川啄木記念館及び盛岡市玉山歴史民俗資料館の開館時期を令和7年4月に変更することに伴い、現在の石川啄木記念館の指定管理期間を令和7年3月31日まで延長するために要する経費。